**2023**年**10**月**23**日

画医工発関連産業委第**2023-15**号

各 位

　 　　　　　　　　 　一般社団法人 日本画像医療システム工業会

技術広報専門委員会 委員長　長束 澄也

　　　　 関連産業振興委員会 委員長　傳法 昌幸

学術専門委員会 委員長　保坂 健一

JIRAテクニカルレポート**65**号「新製品･新技術紹介」「技術解説」原稿募集について

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

　平素は、当工業会の活動に格別のご理解とご協力をいただきありがとうございます。

　さて、**JRC2024**（**2024年4月11日(木)～14日(日)**、パシフィコ横浜 会議センター他）にあわせて、「JIRAテクニカルレポート」**65**号（以下、本誌）を発行・配布する予定です。その中で、各社が新たに開発した新製品・新技術やひと工夫を紹介する「新製品・新技術紹介」（一般報告）ならびに普遍的な技術に踏み込んで解説する「技術解説」に関して、JIRA会員各社から広く原稿を募集させていただきます。JIRA非会員も含めITEMに出展される企業は、本誌に寄稿できますので、積極的に応募願います。

本誌は、春の日本放射線技術学会総会学術大会に合わせて発行し、日本放射線技術学会会員を中心とする学会参加者ならびに、ITEM参加者にも広く配布し、新製品・新技術あるいは将来の診療技術などの情報を交換するレポート冊子です（約3,000部発行）。

また、PDF版をJIRA ホームページに掲載するとともに、「技術解説」を「技術解説集」として独立しており、とますます活用の巾が広っています（<https://www.jira-net.or.jp/publishing/technical_report.html>）。

各社の技術ならびに、技術力をアピールする良い機会ですので、積極的に応募願います。

記

1. 申込期限：

**2023年11月24日（金）**までに添付申込書を、E-mailで原稿提出先宛にお送りください。

1. 掲載件数：

全体で15件程度、内、「技術解説」は2件程度の予定です。

応募者多数（含む１社で多数）の場合は、担当委員会で調整・選考させていただきます。

1. 本文原稿提出期限：

**2024年2月2日（金）**までに原稿を、E-mailで原稿提出先宛にお送りください。

1. 執筆上のお願いとご注意：

タイトル、原稿分量、内容、などについて、添付「執筆要領」に従って執筆をお願いします。

製品名記載の場合、薬機法未認可（**2024/2/末時点**）の機器等に関する原稿の掲載は不可です。

1. 査読：

　　投稿いただいた原稿は、担当委員会にて査読します。

原稿は査読結果にしたがって修正をお願いすることがありますので、ご了承ください。

1. 原稿提出先：

一般社団法人日本画像医療システム工業会 事務局

東　純子（[msit@jira-net.or.jp](mailto:msit@jira-net.or.jp)）宛

TEL.　03-3816-3450

敬具

一般社団法人日本画像医療システム工業会

事務局 東　純子（[msit@jira-net.or.jp](mailto:msit@jira-net.or.jp)）宛

**2023**年 月 日

JIRAテクニカルレポート**65**号寄稿申込書

申込期限：**2023年11月24日（金）**

（※ワード文書のままメールでご返送下さい）

新製品･新技術紹介　　　技術解説

（申込される方に〇をつけてください）

１．タイトル：

※「○○の紹介」とはせず、内容や解説する技術が分かるように工夫し、30文字以内としてください。

新規性の乏しいものや、過去と類似内容のものは、避けてください。他、「執筆要領」をご確認ください。

２．執筆者

氏 名：　　　　　　　　　　　　　　　カナ氏名：

会社名：　　　　　　　　　　　　　　　部 署：

住　所： 〒

ＴＥＬ：

E-Mail：

３．薬機法（旧薬事法）認可関連確認項目

　薬機法対象品（該当、非該当）

　該当の場合

薬機法認可の有無（認可済、申請予定・申請中－認可予定時期：　　　年　　月）

※製品名を記載される場合、薬機法対象品に関する原稿で、**2024年2月末日**までに未認可の場合は、掲載できませんので、その時点で掲載を辞退いただくことになります。

・薬機法:「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の略称

４．分類（アンケート）：今回の演題が下記どのテーマにあてはまるか選択して○をつけてください。

1.Ⅹ線撮影装置(含･デジタル撮影)、2.CT、3.MRI、4.核医学装置、5.治療装置、6.超音波診断装置、

7.医療画像観察関係、8.画像データ処理装置(薬機法規制対象)、9.IT関連機器(薬機法規制対象外)、

10.関連機器、99.その他（　　　　）

＜別紙 **ITEM2024**展示機器分類表参照＞

５．概要：技術解説の申込時のみ記載してください。但し、新製品･新技術紹介の申込で、過去と同一製品／技術に関する原稿の場合は、それらとの主な違い／ひと工夫を下記に記載してください。

※ベースとなる記事等があれば、そのＵＲＬを記入もしくは、資料添付をお願いします。

※掲載の判断のため、執筆者へ問い合わせさせていただく場合がありますので、ご了承ください。

JIRAテクニカルレポート　「新製品・新技術」「技術解説」　執筆要領

（提出前のチェックシートにもご活用ください）

１．用紙サイズ

□ A4版 42行×40文字、１段組、「新製品・新技術紹介」は2ページ、「技術解説」は5ページ程度（図表含）

ただし、1ページ目は、タイトル、社名、執筆者名、執筆者顔写真（「技術解説」のみ）で6行分を使用。

２．余白設定

□ 上：25、下：22、左：20、右：20、ヘッダー：15、フッター：10 (mm)（参考）

３．書体仕様

□ タイトル：MSP明朝14ポイント

「○○の紹介」とはせず、内容や解説する技術が分かるように工夫し、30文字以内としてください。

タイトルに社名を入れないでください。製品名に社名が入っている場合は、その限りではありませんが、その場合はⓇ、**TM**　もしくは、カタログ、ホームページなどにより製品名であることを明確にしてください。

□ 社名・執筆者名：MSP明朝10ポイント、執筆者は代表執筆者1名のみとしてください。

□ 項目：MSPゴシック10.5ポイント、序文、本論、結語に項目をつけ、本論に重点をおいてください。

序文の項目の例：【目的】、【背景】、【はじめに】、【概要】など

本論の項目の例：【方法】、【手段】、【特長】など

結語の項目の例：【結果】、【結語】、【まとめ】、【おわりに】など

□ 本文：MSP明朝10.5ポイント、段落の書き出しは、1文字空けてください。本文には、社名を入れず、当社という表現を用いて下さい。

□ 文章の末尾：「です」「ます」ではなく、「ある」「である」に統一してください。

□ 図、写真のキャプション：MSPゴシック10ポイントで、図、写真の下に入れて、図タイトルを付けてください。図、写真が複数ある場合は、番号を付けてください。（図１、図２、など）

□ 表のキャプション：MSPゴシック10ポイント、表の上に入れて、表タイトルを付けてください。表が複数ある場合は、番号を付けてください。（表1、表２、など）

□ 英数字は、半角文字を使用してください。

□ 段落・項の番号・記号付け：以下を原則としてください。

　　１、２、３、・・・

　　　　（１）、（２）、（３）、・・・

　　　　　　　①、②、③、・・・

　　　　　　　　　a、b、c、・・・

・、・、・、・・・（項の頭に“・”をつける。）

□ 注記：文章中の表現に注記をつける場合は、文章・語句の右肩に、\*１、\*２、・・をつけ、その文章・語句に近いスペースに、\*1、\*2・・・を表示し、その後にMSP明朝9ポイントで記してください。

□ 参考文献：文章中の表現に参考文献を記す場合は、文章・語句の右肩に、１）、２）、・・をつけ、参考文献の詳細は、【参考文献】の項を作り、文献の情報をまとめてMSP明朝9ポイントで記してください。文献数は、「新製品・新技術」は3件を目安、「技術解説」は5件を目安、としてください。

□ 商標にⓇ、**TM**などを付ける場合は、初出部分（タイトルも含め）に付けてください。（文中には、原則として、○○は、XX社の登録商標です。というような表記は記載しないでください。)

□ 謝辞：テクニカルレポートは学術論文ではなく技術広報誌という性質上、謝辞の明記は原則不要です。

４．QRコードの使用について

□内容を補足する動画、および詳細説明用として、QRコードをご活用いただいても構いません。ただし、QRコードは補足としてのみ用い、本文中の文章及び図表で基本的内容が完結するようにしてください。

５．ワープロソフト

□ マイクロソフト社“Word”を使用してください。

６．表紙への写真掲載とその説明ならびに執筆者顔写真掲載（「技術解説」のみ）

□ テクニカルレポート表紙に掲載するカラー写真／図の指定：原則として、技術解説に掲載している 写真／図から1枚を選択指定願います。また、編集後記のページに掲載する表紙写真の説明を200字程度で記載して合わせて提出をお願いします。

□ 執筆者顔写真も合わせて提出をお願いします。写真は代表執筆者のみ、無背景にしてください。

７．注意事項

□ 内容について新規性の乏しいものや、過去と類似内容のものは、避けてください。

「新製品・新技術紹介」では、単なる製品紹介やカタログ転記の原稿はご遠慮ください。

「技術解説」では、技術解説の主旨にあった内容としていただくようお願いします。

□ 本文、図、表に、社名、ロゴ等は原則入れないでください。本文に社名を入れる場合は、当社と記載してください。

□ 原稿は、社内査読を終えてから提出してください。

□ 投稿いただいた原稿は、担当委員会にて査読いたします。査読には、1次査読と2次査読があります。それぞれの査読の段階にて内容の確認ないし修正依頼あるいは掲載可否判定をさせていただく場合があります。

1次査読：各原稿を担当委員が査読（原稿提出後）

2次査読：1次査読後の全原稿を全委員にて査読（発行の1.5ヵ月前）

□ 誤字、脱字、かな使いなどの表現については、担当委員会で訂正/修正させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

□ JIRAホームページにてPDF版はWeb公開されます。過去事例もこちらからご確認いただけます。

JIRAホームページ(<https://www.jira-net.or.jp/publishing/technical_report.html>)

□ 原稿のイラスト、画像は鮮明なものでお願いします。（二次利用のイラスト等では、印刷が不鮮明になる場合があります）

□ 掲載原稿は、テクニカルレポートのほか、JIRAの他の印刷物、Webページに利用することがあります。

なお、掲載原稿の文責は、執筆者（署名者）となります。特に、薬機法認可の要否、その対応は、各社において責任を持って判断・対応をお願いいたします。また、著作権、肖像権の侵害にならないよう、加えて、個人情報に関する臨床写真、自社製以外の写真の掲載に関しても十分留意、配慮をお願いします。

　以上